

生命科学・医科学映像を制作し続けてきたアイカムは、2018年に創立50年を迎えました。これまでに制作した「いのちの科学映像」をテーマごとに精選し、上映します。ゲストの専門家のコメントも交えながら、参加者のみなさんと”いのちと科学”について語り合いたいと思います。シリーズ企画です。

アイカム50周年記念

「30の映画作品で探る“いのち”の今」第12回

映像がとらえた 環境と健康の危機

会場：株式会社アイカム

東京都板橋区大山東町38-8

東武東上線・大山駅から徒歩7分
都営地下鉄三田線・板橋区役所前駅より徒歩3分

参加費 ￥1,000

事前申込み必要 おやつと飲み物あり

◆ゲストエキスパート◆

嵯峨井 勝氏

北海道生まれ。北大卒・薬学博士。1974年国立公害研就職、1990年国立環境研に名称変更、大気影響評価研究チーム・総合研究官。1999年青森県立保健大学教授。2008年定年、名誉教授。現在、つくば健康生活研究所・代表。主な研究は都市部の喘息の原因はディーゼル車が排き出す真っ黒いスス(PM2.5)であることを実験で証明。

◆お申込み◆

アイカムまたは市民科学研究室のホームページの専用サイトから。あるいはアイカムへの電話または、メールにて。

TEL : 03-6905-6610

MAIL : event@icam.co.jp

◆上映作品◆

1972年『生体と大気汚染』 24分

1974年『脅かされる食生活 遺伝学からの警告』 27分

1986年『緑とわたしたち』 22分

2020年7月11日(土)

15:00~17:30 (14:30 開場)

 **株式会社 アイカム**


NPO法人 市民科学研究室

共催： **株式会社アイカム**

NPO法人市民科学研究室